

別記様式（第8条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月26日（土）14時 00分から16時30分まで
開催場所	荒屋コミュニティセンター
出席議員	代表者 勝又安正 司会者 関治人 参加者 高橋光幸、渡辺義光、立花安文、齊藤隆雄 オブザーバー 工藤剛
参加人数	19人
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会報告（令和4年八幡平市議会第3回定例会の概要）</li> <li>・ 議会報告についての質疑応答</li> <li>・ 意見交換（ワークショップ形式） テーマ「八幡平市の人口を増やすには何が必要か」</li> </ul>
主な意見・ 提言等	<p>（意見交換）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>老朽化が進む荒屋公民館はいつ解体されるのか。</u></li> <li>○<u>鹿角街道沿いの立て看板が古くなって倒れたりしている。新しいものに建て替えるなど整備してほしい。</u></li> <li>○文化財の予算を増やしてほしい。</li> <li>○耕作放棄地が増えている。何らかの対策が必要である。</li> <li>○外来植物が非常に増えている。特に中国から飛んでくる菜の花に似た黄色い植物は花がきれいだからと言って刈り残しているの で、市で行っている草刈り作業の時はすべて刈り込んでほしい。</li> <li>○<u>山の伐採後、林道から泥水が道路や水路に流れている。泥で道路が汚れるだけでなく、水路が詰まったりもするので、伐採後の林道の管理を徹底してほしい。</u></li> <li>○安代地区の軽舗装計画は。</li> <li>○国道282号大柳付近のカーブの改修を進めてほしい。</li> <li>○働く環境の整備として①若者から高齢者まで地元で働ける環境を作ってほしい、②さまざまな助成金を拡充してほしい、③給料が上がるように働きかけてほしい。</li> <li>○子育て環境の拡充として①子どもたちの遊び場を増やしてほし</li> </ul>

- ＝市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）

い、②産婦人科をつくってほしい、③平館高校の制服、体操着を無料化してほしい、④第4子以降の育児費用を市が負担してほしい、⑤市民は市内スキー場を無料で利用させてほしい。

○市民歌を新しく作ってほしい。(今の市民歌は歌いづらい)

○市民が気軽に集えるコミュニティーセンターにしてほしい。

○移住定住対策として①市役所の職員は市内に居住してもらう、②国際交流を促進して国内外から住んでもらう、③新築補助を拡充してほしい。

○出会い支援事業として有名人を呼んで仲人をしてもらう。

○鳥獣対策としてジビエ料理を提供できるお店をつくる。

○シルバー事業を充実してほしい。

○文化ホールを設置してほしい。

○山村留学を推進してほしい。

○空き家対策として、所有者の確保を進めて持ち主の意向調査をさらに強く進めてほしい。

○消防団に入団した独身者に婚活をあっせんする。

○子どものある家庭にやさしい八幡平市を目指してほしい。子どもの医療費無料化はすばらしい。ぜひ給食費の無料化も実施してほしい。今はご飯を家から持参しているが、その際にはぜひご飯も提供し、安心して全員がバランスの良い給食をとれるようにしてほしい。※どの学校も数人のご飯忘れがあると思う。

○市民一人一人の提言を市民全体に広く知ってほしいので、その仕組み作りをしてほしい。(ネット活用などで)

○水力発電を利用することを考えてほしい。

○漆文化の継続をこの地の魅力として一発花火とならないように関係者で進めてほしい。

○漆器を手にしたことがない人も沢山いるので、活用方法なども広く進めてほしい。

令和4年12月5日

八幡平市議会議長 工藤 剛 殿

八幡平市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定に基づき提出します。

令和4年度 議会報告会2班 代表者 勝又 安正



●=市政に対する質問(後日回答を要するものは二重下線を引く)

○=市政に対する意見・提言・要望(後日回答を要するものは二重下線を引く)

■=市議会に対する質問(後日回答を要するものは二重下線を引く)

□=市議会に対する意見・提言・要望(後日回答を要するものは二重下線を引く)